

磐城時報

第六日刊

福島縣磐城郡平町編輯町古
印刷部 印刷 田中 誠
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承
印刷部 印刷 加納 承

百三十票の大差で 豊田耕作氏當選

空前の大激戦終幕 四倉町議補欽戦

空前の大激戦場と化した四倉町議補欠戦は十五日投票、即日開票の結果六百三十四票を獲得、政友派豊田耕作氏當選した。

柔剣道戦

平署對古河 十九日舉行

平署對好間古河炭礦の武道試合は十九日午前九時から平署武道場に於て舉行、劍道十名、柔道五名宛各選手對抗戦で、縣下警察界第一の武道王國平署と實業武道界の雄古河軍の對戦は非常に注目されてゐる。

富選 豊田耕作 平署對好間古河炭礦の武道試合は十九日午前九時から平署武道場に於て舉行、劍道十名、柔道五名宛各選手對抗戦で、縣下警察界第一の武道王國平署と實業武道界の雄古河軍の對戦は非常に注目されてゐる。

横山署長出福

横山警察署長は十七日出福警務課長榮轉の挨拶後即日歸署の予定。

國寶白水阿彌陀堂 堂宇屋根葺替

内郷村大字白水國寶阿彌陀堂は、近頃文部省よりも技師が派遣され、屋根が木羽葺であるため腐朽甚される筈でその結果工事に着手し、葺替をなす事に決定過般縣から技師出張調査をなすところであつた。葺替をなす事に決定過般縣から技師出張調査をなすところであつた。

平土木委員會

平町決定今十六日發令された、赴任は大正十三年十月平支局長に就任、後任は白河通信任以來滿十ヶ年稀れに見る正後任は白河通信任以來滿十ヶ年稀れに見る正

昭和人情 敷地買収成立

錦村大字中田内に設立される事となつた昭和人情工場の敷地十坪は村當局が會社と契約し、成金部會を開き舊盆の貧民救土地買収の交渉を進めてゐたが、濟案を協議する。

助成會で 窮民救護

平町では十八日午前十時から助成會で窮民救護の交渉を進めてゐたが、濟案を協議する。

退職者の多い 今年就職児童

第一校で原因を調査 善處策を考究

平町第一小學校では今春其立つ性を乏しくせしめてゐる原因でた児童の就職後の状況についてある事が判明したが、一方雇傭銀行、會社、官衙、商店等を調主側では子供がほしいとの希望を調査したが、現在まで四月間を過ぎてゐるので、境遇に同情早くも退職した児童が相當多くすべき児童達であればこそ就職先を求めてくれる原因を探究した結果を急ぐので折角求人開拓に努力大多數が片親だけで家庭にゴタする事のために悪結果を生む様子が絶へない上に生活が窮乏な事では遺憾である。非常に心してゐる事が職業に對し永續配してゐる。

相本東日支局長 郡山榮轉と決定

後任は白河から來任

東京日日新聞平支局長相本信一郡山村五君が近日來任の筈。郡山支局長に榮轉と郡山村支局長に榮轉した相本君は、決定今十六日發令された、赴任は大正十三年十月平支局長に就任、後任は白河通信任以來滿十ヶ年稀れに見る正

藤原川人夫騒ぐ

引下取消で解決

藤原川改修事務所ではこの程百五十名の常備夫の月給七十五錢を五錢値下げし臨時夫を多数使役する事としたのでこの炎天に働いてゐるのに餘りに惨酷な仕打ちであるとの憤慨寄り、協議の結果十二日夜代表数名が事務所を訪れ値上げの要求をなす糾を醸し時節柄行きを注目されてゐたが、自今農繁期に向ひつゝあるので出役者が極度に減少するが如き事あつては工事の進行上支障を來すので事務所ではそれと今後一層努力する様督勵をなし十四日値下を取消す事としたので案外圓滿に解決を告ぐるに至つた。

病養父の看護中 若い人妻家出

叱責されたのを苦にして 或は自殺の虞れ

當時茨城多賀郡松原町居住小林去十四日午後五時頃些細の事か宮城縣伊具郡角田町宇野實生れ喜一内線の妻茨城縣郡那珂郡湊町に養父廣三郎に叱責されたが同宇野實生れ廣三郎が病氣平町田町を飛出したまゝ十五日になつて養父龜山廣三郎が病氣平町田町を飛出したまゝ十五日になつて高久病院に入院してゐるので夫も歸院しないので八方捜査の手配を爲したが否として不明喜美一と共に看護に來てゐたが、配を爲したが否として不明喜美

贖無産黨員

植田署に檢舉

泳中誤つて深味に徹り溺死したので大騒となり死體捜査に努めた結果同日午後六時に至つて発見平署署長部長長検視の上で死體は家人に引渡した。

少年溺死

疏水で遊戯中

内郷村白水字濱井場磐城炭礦職工小野吉之助長男七(七ツ)は昨十五日午前九時頃友達數名と共に同村堀坂地の等松疏水で遊

謹告

東京日日新聞平支局長相本信 郡君今般郡山支局長三榮轉近日赴任之筈ニ付同君ノ爲左記ニヨリ送別會開催致シマス、多數御出席相仰度此ノ段謹告致シマス。

發起人 平町長 青沼鋒太郎 平警察署長 横山宗延 平日刊記者團當番幹事 一、期日 八月十八日午後六時 一、會場 谷口樓 一、會費 金貳圓也 以上

電話六四〇番

皆様のタクシーへ

此度は夏にふさはしいすがくしい色彩の……

ニワクシヨン装置

新車が入車致しました

自動車の御用命は電話六四〇番を

御呼び下さる皆様を新車と共に従業員一同御待ち申して居ります。

車も揃ひましたから遠乗の御用には特に御相談に應じます。

平町二丁目

尼子タクシー

電話六四〇番

當選御禮

今回の四倉町會議員補欠選舉に際し不肖をも顧みず立候補致候處各位の多大なる御同情により當選の榮を擔ひ候段感謝に堪はず不取敢以紙上御禮申上候

豊田耕作

新發明 透明障子紙

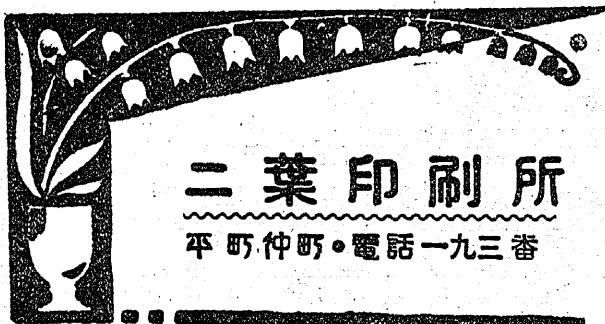
福島、茨城 四縣下一手販賣
宮城、栃木

平町四丁目

伊勢屋

發賣元 阿部商店

電話四五番



二葉印刷所

平町仲町・電話一九三番

腫物、おでき切らずに治る
良薬 八方散
平一(電六九九) 水野薬局

御中元贈答用品陳列

特に便利な 商品切手 御利用下さい

シャツ・靴下・ワイシャツ・ネクタイ
タオル・半布・石鹸・化粧品詰合等々
各賞用品を豊富に取揃えて……

ツルヤ

開業御披露

此程四倉町幸町通りに金本として
藝妓置屋を開業致しました。
何卒御引立を御願致します。

昭和九年八月四日

四倉町幸町幸町通り

(一心向ひ)

金誠改め 金本

電話百〇六番



店主が店員を	連れて行かれ	る	正	正	正
			シ	シ	シ
			キ	キ	キ
			酒	喫	食
			場	茶	堂

平・田町
レストランサロン
電三五二

故金子木南氏

十三回追悼會通知

福島民友新聞平支局長として往年石城政變の際故渡邊寅次郎氏と憲政會(民政黨前身)のため孤軍奮闘した金子信三(木南)氏大正十一年舊七月十四日物故して本年十三回忌に相當するので來る舊七月十四日(二十三日)平町長橋町性源寺に於て同氏の追悼會を催はす事になりましたから多數御參列を願ひます。尙ほ當日は故金子氏の實姉高橋みのさんも列席致します。

主催

石城民政部會
福島民友新聞平支局

本廣告を以て通知に代えます

淨國院新盆に相當候處甚だ勝手がましく候へども提灯その他供物等一切御辭退申上候間御諒承願上候

平町銀治町

施主 國府田直良

開業御披露

貸切の御用命は

電話七十九番へ

新車を購入致しました

迅速親切—御客様本位

平町三丁目平警察署通り

平タクシー
電話七九番

◎長距離は特に御相談に應じます

此度新盆に相當り候處提灯その他供物等勝手乍ら一切御辭退申上候

内郷村御厩

壺 千代造